

(一般事業主行動計画)

2015年4月1日

株式会社 日本科学技術研修所 行動計画

社員が仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を図り、働きやすい雇用環境の下で能力を十分に発揮できるよう、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

2015年04月01日～2020年03月31日までの5年間

2. 内容

目標 1

年次有給休暇の取得を推進し、家族とのふれあいの機会、個人の自由時間、健康づくり等の時間を増やすことにより次世代の育成を支援する。

<対策>

例年取得率の低い社員を対象に「有給休暇の取りやすさ・取りにくさ」について、アンケート調査等を実施し、阻害要因を少しずつ解消することにより、取得率が低い従業員への取得促進を図る。

目標 2

職員（特に子育て中）の健康診断受診率を高め、健康の増進と病気の早期発見・予防等を通じ、次世代の育成を支援する。

<対策>

会社が実施する定期健康診断のみならず、家族の定期的な健康診断の受診率を高めること等を通じ、職員・家族の健康作り、病気の早期発見・予防を推進し、次世代の育成を支援する。（各種パンフレット等を用いた受診促進の呼びかけとそのフォローアップを行う。）